　　　　　　年　　　　月　　　　日 　　**年　　　組　　　番／名前**

部分サンプル　※本資料はサンプルのため、内容が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

歴史に迫る！２「幕府の対外交渉をどう評価するか」

学習課題 課題に取り組む前に、評価１と２を読んで、どちらの評価が妥当だと考えるか表現しよう。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 妥当だと  考える評価 |  | そう考える理由 |  |
|  |  |  |  |

**検証Ａ．****幕府側の考え**

読み解き 資料❶・❷を読んで、以下の文章の正しいを思う方に〇をしよう。

「幕府は海外の情報を、（　　得ていた　　・　　得ていなかった　　）。

このため、海岸の防備が（　　必要と考えた　　・　　不要と考えた　　）。」

**検証Ｂ．日米和親条約の内容**

読み解き 資料❸において問題となる条文はあるだろうか。また評価すべき条文はあるだろうか。幕府の立場から考え、下の表に分類しよう。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 問題となる条文だと思う | | 評価すべき条文だと思う | |
| 条文番号 | そう思った理由 | 条文番号 | そう思った理由 |
|  |  |  |  |

**検証Ｃ．ハリスとのやり取り**

読み解き 資料❹を踏まえ、ハリスの演説は幕府にどのような影響を与えたと考えられるだろうか、述べよう。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |

**検証Ｄ．日米修好通商条約の内容**

部分サンプル

読み解き 資料❺において問題となる条文はあるだろうか。また評価すべき条文はあるだろうか。幕府の立場から考え、下の表に分類しよう。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 問題となる条文だと思う | | 評価すべき条文だと思う | |
| 条文番号 | そう思った理由 | 条文番号 | そう思った理由 |
|  |  |  |  |

**最終課題**

質問１ あなたが資料❸・❺の条約のなかで「評価１の根拠になる」と考える条文はどれか、表現しよう。

質問２ あなたが資料❸・❺の条約のなかで「評価２の根拠になる」と考える条文はどれか、表現しよう。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 「評価１の根拠になる」と考える条文だと思う | | 「評価２の根拠になる」と考える条文だと思う | |
| 条文番号 | そう思った理由 | 条文番号 | そう思った理由 |
|  |  |  |  |

質問３ あなたはこの幕府の対外交渉をどう評価するか、学習課題での考えを再検証しよう。①～③の手順で、自分の意見をまとめよう。

➀　幕府の対外交渉について、評価１と評価２の根拠となる条文にもそれぞれ触れて評価し、あなたの考えを説明しよう。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |

➁　グループになり、自分の考えを発表し合い、どのような意見の相違があるか議論しよう。以下の欄に、他の人の意見や議論で気になった点を書きとめよう。

部分サンプル

|  |
| --- |
|  |

➂　②の議論を踏まえ、質問３に対するあなたの意見をもう一度まとめ、説明しよう。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （知・技） 評価： | （思・判・表） 評価： | （主） 評価： |

部分サンプル

|  |
| --- |
| 指導者コメント欄 |
|  |

**【ルーブリック評価表】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **「知識・技能」の観点** | **「思考・判断・表現」の観点** | **「主体的に学習に取り組む態度」の観点** |
| **十分に到達できている（Ａ）** | アメリカとの開国交渉における、幕府側とアメリカ側の考えについて、資料をもとに読み取り、整理してまとめることができた。 | 幕府の対外交渉について、さまざまな評価や考え方を、資料を根拠に紹介しながら、みずからの意見を表現できた。 | 一連の活動について、資料を用いて取り組み、どのようにみずからの考えを表現できたか自己評価を行い、成果と課題を記録した。 |
| **一部は到達できている（Ｂ）** | アメリカとの開国交渉における、幕府側とアメリカ側の考えについて、すべてではないものの資料をもとに読み取り、整理してまとめることができた。 | 幕府の対外交渉について、さまざまな評価や考え方を、すべてではないものの資料を根拠に紹介しながら、意見を表現できた。 | 一連の活動の一部については、資料を用いて取り組み、どのように考えを表現できたか自己評価を行い、成果と課題を記録した。 |
| **到達に努力を要する（Ｃ）** | アメリカとの開国交渉における、幕府側とアメリカ側の考えについて、資料をもとに読み取ることができず、整理してまとめることができなかった。 | 幕府の対外交渉について、さまざまな評価や考え方を、資料を根拠に紹介することができなかった。または意見を表現できなかった。 | 一連の活動について、資料を用いて取り組めなかった。またはどのように考えを表現できたか自己評価を行い、成果と課題を記録できなかった。 |